

# 交通指導

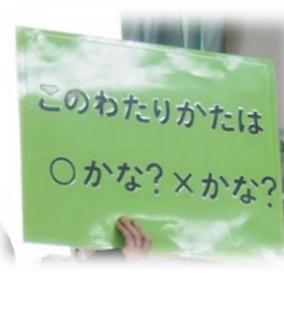


H28. 11. 14(月)

今日は、長崎市道路維持課の方が見えて、交通指導があり、菊・桃・虹組が参加しました。

今日のお話は「まもるんだ 」のお腹についている3つの信号の色のボールがオバケ  にとられちゃった！」というところからスタートします。

「クイズに全部正解してゴールすると、まもるんだの3つのボールを取り返そう！」と子どもたちも集中して話を聞いていました。



「ストップマーク」「横断歩道」「ガードレール」「横断禁止」…いろいろな問題が出ましたが、特に虹組の子どもたちはだいぶ覚えていて、たくさん正解して、見事、まもるんだの「赤・青・黄」の3つのボールを取り戻したのです。

そして横断歩道を渡る時の「みる・まつ・とまる」の約束も確認できました。

保育園でも特に園外に出る時は、交通標識の名前や意味以外にも、「右手を挙げて、右を見て、左を見て、もう一度右を見て、手をそのままあげて渡ること(子どもは大人よりも体格が小さいために特に車から見えにくいようです)」「自分の目で見て確認すること」を、保育の中でも伝えるように意識しています。小学生になると、特に子どもたちが自分で身を守るために大切な約束になってきます。保護者の皆様も、ぜひ子どもたちと道を歩く機会などに、一緒に確認をしてみてくださいね。

